

(別紙報告様式)

鳥獣被害防止総合対策事業の評価報告(令和8年度報告)

市町名: 神石高原町

1 事業評価報告

事業実施主体名 (協議会名)	対象地域	実施年度	対象鳥獣	事業内容	事業量	管理主体	供用開始 時期	利用率・ 稼働率	事業効果	被害防止計画の目標と実績								事業実施主 体の評価			
										獣種	被害金額				被害面積						
											現状値(令和3年度)(万円)	目標値(万円)	実績値(万円)	達成率(%)	現状値(令和3年度)(ha)	目標値(ha)	実績値(ha)		達成率(%)		
神石高原町有害鳥 獣捕獲対策協議会	神石高 原町全 域	令和5年度	イノシシ	箱わな購入	20基	神石高 原町有 害鳥獣 捕獲対 策協議 会	R6.3～	100%	農作物被害をもたらす有 害鳥獣を捕獲し駆除する ことで、危害個体数の調 整を図り一定の効果を得 ることができた。	イノシシ	675.4	540.3	814	-102.5	7.24	5.79	8.24	-68.9	農作物被 害につい て、被害 金額、被 害面積と も減少し ており、 目標を達 成してい る。今後 は侵入防 止柵の整 備及び捕 獲の取組 み強化の 両輪で更 なる被害 の軽減に 努める。		
			シカ	ワイヤーメッシュ柵 緊急捕獲	8基		R6.3～	100%													
			イノシシ		800m																
		令和6年度	イノシシ	箱わな購入	450頭		R7.3～	100%		イノシシ	-	675.4	540.3	388	212	7.24	5.79	3.86		233	
			シカ		23頭																
			サル		0頭																
		令和7年度	イノシシ	緊急捕獲	387頭		R8.3～	100%		イノシシ	-	675.4	540.3	175	370	7.24	5.79	1.74		379	
			シカ		116頭																
			サル	4頭																	
			イノシシ	緊急捕獲	20基																イノシシ
シカ	8基																				
イノシシ	緊急捕獲	236頭	イノシシ	-	675.4	540.3	175	370	7.24	5.79	1.74	379									
サル		88頭																			
	イノシシ	緊急捕獲	7頭	イノシシ	-	675.4	540.3	175	370	7.24	5.79	1.74	379								
	サル																				

注1)被害金額及び被害面積の目標欄については、対象鳥獣及び目標値を記し、これに合わせて他の欄も記載してください。
注2)達成率の算出方法については「実績値(＝基準年値－実績値)／目標値(＝基準年値－目標値)」であるとして算出してください。
注3)被害防止計画の目標と実績の処理頭数の欄については、「ジビエ等の利用拡大に向けた地域の取組(販売拡大支援)」のメニューを活用した場合に記載してください。

2 第三者の意見

コメント:【株式会社BO-GA 広島オフィス所長 藤井 猛】
神石高原町においては、侵入防止・環境改善・捕獲の被害対策の三本柱についての総合的な取組が進められており、その中で鳥獣被害防止総合対策事業について捕獲やワイヤーメッシュ柵の設置などに効果的に活用している。わなやワイヤーメッシュ柵の稼働率はいずれも100%となっており、関係者や捕獲従事者により適切かつ効果的に活用されているものと推測される。これらの取組の結果、被害防止計画の目標も令和7年度には達成しており、高く評価できるものである。
一方で、イノシシの被害額等の減少には、豚熱による影響も一定程度あることも考えられる。また、今後はシカやサルの被害拡大も懸念される。しかしこれまでの総合的な取組を引き続き進めていくことで、持続的な被害抑制が図られるものと期待される。
また神石高原町は一般社団法人広島県鳥獣対策等地域支援機構にも参画し、フィールドアドバイザーによる農業者等への支援が継続的におこなわれ、特に侵入防止と環境改善の対策に大きく寄与していると考えられる。
これらのことから、引き続きこの体制の維持と取組の推進を継続していただきたい。

注)第三者の名前・所属・役職等を記載のこと。